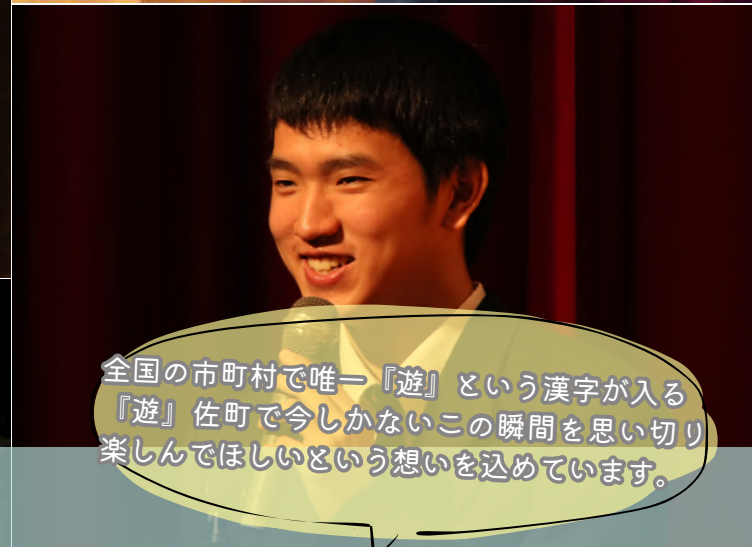
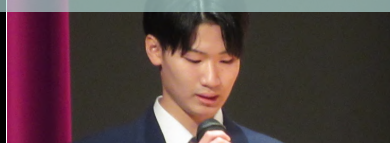


遊佐高魅力通信

遊ばざる者、学ばべからず！

第40号 2025年 1月



12月17日に開催された総合的な探究の時間発表会の様子

総合的な探究の時間発表会 特集

【これまでのスケジュール】

4月『マイテーマを考える』
みんな個性的なテーマにした！

5月『遊学テーマ決め大作戦会議』
遊佐、鶴岡の協力隊の方も来てくれて、
みんなでテーマを決めた！！

6月『ゼミ分け』
テーマが近い子でゼミを組んで相談した！

8月『夏休みの個人活動』
夏休みにそれぞれ活動した

10月『中間発表会@遊佐高校』

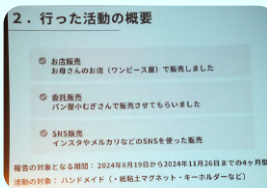
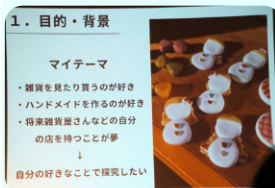
12月『最終発表会@生涯学習センター』

発表者 ピックアップ



今西詩(うた)さん(2年生)

〈発表テーマ〉
「ハンドメイドを売れるようにするには」
〈概要〉
ハンドメイドを実際に作り、より良い販売方法を探究。
〈注目ポイント！〉
自分の好きや得意を活かし、実際に販売にまで繋げていた。



発表後の感想

発表の時は上手くできているか分からなかったけれど、終わった後皆がほめてくれて良かったです。前日にお母さんと電話して、「失敗は起きたときに考えれば良い」と言ってもらえて勇気が出ました。周りに支えられていると感じた探究でした。

みなさんからのコメント

飯島有紀先生(総合的な探究の時間担当教員)

生徒達は、テーマ選びから調査活動、発表準備に至るまで約1年の時間をかけて進めてきました。地域の方々にお力添えいただいたおかげで、活動がより確かなものになり、生徒自身も次第に自分事として活動できるようになっていったことに成長を感じています。生涯学習センターでの発表では、緊張を乗り越え堂々と成果を伝えることができました。これからも地域の皆さまとの繋がりを大切に、遊佐高校の「総合的な探究の時間」に力を入れてまいります。



大谷綾さん(1年次保護者)

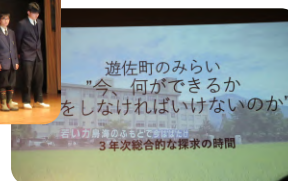
下調べの労力がすごいと感じました。来年は娘が発表する予定でドキドキですが、遊佐高校で学んでいるのでできるようになると信じています。

佐々木祥太さん(ATERA管理運営、マイプロジェクト支援)

堂々と楽しそうに発表しており、自分らしさがある発表でした。聞く側も積極的に反応していて小規模校ならではのアットホームさを感じました。



▲ 3年生による発表



◀発表後、ゲストと関係者で振り返りをしている様子。来年度に向けての熱い議論が繰り広げられました。

掲示板

何やら遊佐高校の新しいキャラクターができただって。みんなそのキャラクターのかわいilバッジをつけていて羨ましいな。



学校ホームページ

遊佐高校公式
Instagram

遊佐高魅力通信とは！？ お問い合わせはコチラ▼

文責：吉田実、下村俊太郎、鈴木晴也
minomountain42@gmail.com
(地域おこし協力隊 吉田)
juntenshimomura@gmail.com
(地域おこし協力隊 下村)
kikaku@town.yuza.lg.jp
(遊佐町役場 企画課 企画係)

遊佐高校、遊佐町で過ごす高校生のあるのままをお伝えする通信。
生徒たちの日々の活動を皆さんと一緒に分かち合えたら嬉しいなあと思いながら発信しています。

ブレイクタイム この人注目

遊佐高生、先生、コーディネーターの3名をそれぞれ月ごとに紹介します。今回のテーマは「クリスマスプレゼント」について

遊佐高校 1年生

池田郁穂さん



中学2年生の時に、親戚のおじさんからスケボーを貰いました！今も家の近くの道路で乗って遊んでいます。

遊佐高校 教員

石山良一先生



プレゼントを貰った経験がそもそもありませんが、小さい頃、目が覚めた時に、お菓子入りの靴が枕元にあった時は嬉しかったなあ。

コーディネーター

吉田実(みのり)さん



毎年、親から本をもらっていました。周りの子はおもちゃをもらっているのに、子どもの頃はそれが嫌だったけど、今思えばうちの両親素敵やんっ！